

マンガで伝える地域包括ケア

第14話 地域のカフェとは

memo 認知症カフェ・地域カフェとは？

認知症カフェは認知症に関心がある人（本人・家族・専門家など）が集まり、認知症への理解を深め、気軽におしゃべりをし、相談もできる場です。
地域カフェは、地域の方々が交流し、いろいろな人がつながる場です

今日は
認知症カフェ・地域カフェを
開いている人たちの集まりに
参加しました

まずは実際にカフェを
開いている方々から
それぞれのお話を伺いました



私たちは認知症サポーター
養成講座に参加したメンバーで
認知症カフェを立ち上げました

みんなで色々なことを
楽しめるカフェです



私のところでは
町内会のみんで集まりたくて
お寺の境内で地域カフェを開いています

毎回賑やかで近所の顔見知りが増えています



春には桜の下で
カフェを開くんですよ

うちでは ガーデンを利用して
野菜やハーブ、花の栽培を
楽しむ地域カフェを開いています

みんなで植物を
育てるのは
すごく楽しいです



そのあとみんなで
積極的に意見交換を
しました！



困りごとは
ありますか？

ウチはまだカフェを
立ち上げたばかりで
参加者が少ないの

どうしたら
いいかしら？

イベントの工夫を
してみたらどう？

演奏会や健康や防災などの
ミニ講座を開いたりするのはどうかしらね



人手の確保が
難しくして…

学生の
ボランティアさん
にお願いしたら？



ぜひお手伝いさせて下さい！
サークルの活動でカフェの
お手伝いもします

心強い！



地域で行うカフェの大切さや
通いの場の必要性、地域への思いが
ひしひしと伝わり温かい気持ちになりました

カフェの情報は
川崎市地域包括ケアシステム
ポータルサイトでも掲載しています

ポータルサイトから カフェ で検索してね

ぜひ 認知症カフェ
地域カフェに参加して
みてください

新しい発見が
あるかもしれません！

